

仕様

部 品 名	材料の種類		耐熱・耐冷温度
	内 側	外 側	
本 体	ステンレス鋼	ステンレス鋼(アクリル樹脂塗装)	—
キャップ ユニット	フタ・キャップ本体・ボタン	ポリプロピレン	90度 -20度
	飲み口・パッキン	シリコン	120度 -20度
	ストロー	ポリエチレン	70度 -20度

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は下表の部品名で別売しています。

各部のなまえ	部品名	メーカー希望 小売価格(税込)
パッキン	FEQパッキン	105円
飲み口	FEQ飲み口	210円
ストロー	FEQストロー	105円
ストローセット(飲み口・ストロー各1個)	FEQストローセット	315円
キャップユニット(ストローセット・パッキン付き)	FEPキャップユニット	735円
ポーチ	FEPポーチ	1,050円

◆キャップユニット・パッキン・飲み口・ストローは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

- ①インターネット取り寄せ…… <http://www.thermos.jp/>からお求めください。
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
 - ②販売店取り寄せ…………… サーマス製品を取り扱っている販売店(デパート・スーパー・ホームセンターなど)で、品番・部品名・色名・数量をご確認の上、お求めください。
 - ③お客様相談室取り寄せ…… お電話でお申し込みください。
- ※部品価格は改定させていただく場合がございます。

●お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室
TEL.0256-92-6696

■受付時間：月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
(9:00～12:00、13:00～17:00)
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

©THERMOS 2008

THERMOS
QUALITY SINCE 1904

サーモス 真空断熱ストローボトル

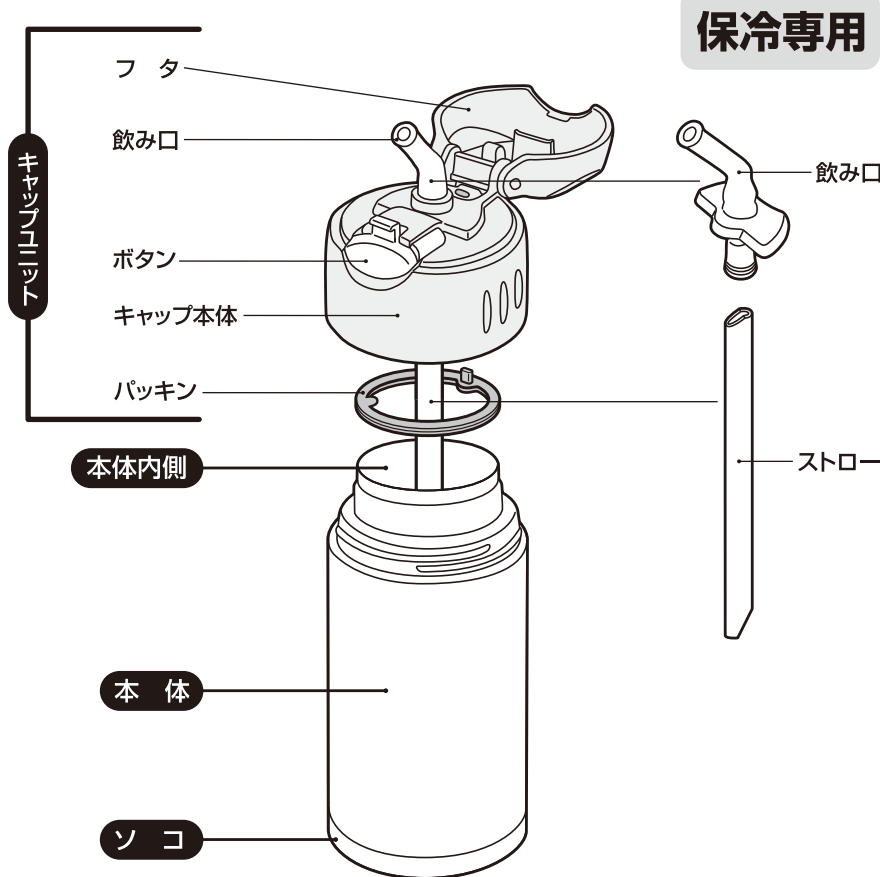
品番：FEP用

取扱説明書

このたびはサーモス・真空断熱ストローボトルをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



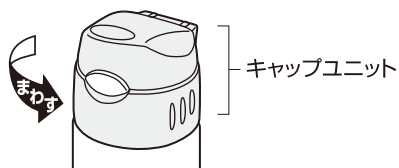
〈専用ポーチ付き〉

ご使用方法

ご使用前にキャップユニット、本体内側を十分に洗ってください。

① キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

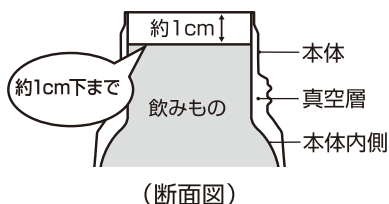


② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに、飲みものがあふれ出る原因になります。

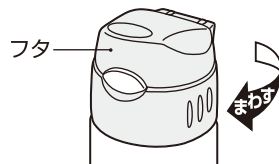


本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。



③ キャップユニットを閉める

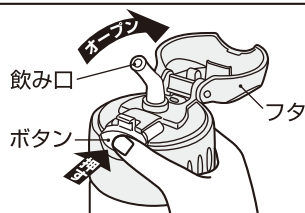
フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



④ 飲みものを飲む

① 本体を立てた状態で、ボタンを押すとフタが開き飲み口が出てきます。

② 飲み口から飲みます。



⑤ 飲み終わったら

本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。



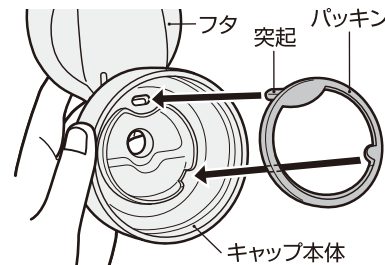
飲み口・ストロー・パッキンの取り付け方

以下の手順で取り付けてください。取り付け後は、キャップユニットが正常に動くことを確認してください。

※正しく取り付けられていないと、漏れやフタの作動不良、飲みものが飲めないなどの原因になります。

① パッキンをキャップ本体に取り付ける

フタを開けた状態で、パッキンの突起をキャップ本体の穴に差し込み、全周にわたって確実に取り付けます。取り付け後はパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



② ストローを飲み口に取り付ける

ストローを飲み口の下から差し込み、段部まで確実に押し込みます。

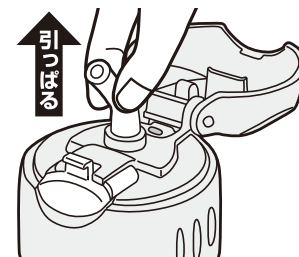
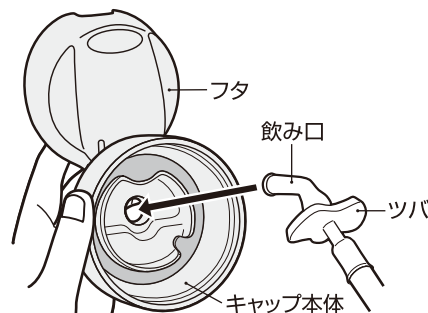
※飲み口が破損していないことを確認してください。



③ 飲み口をキャップ本体に取り付ける

① 図のようにキャップユニットと飲み口の位置を合わせ、飲み口の先端をキャップ本体の下から穴に通します。

② キャップ本体とツバとのすきまがあかないように、飲み口を持って、確実に引っばります。



ご注意とお願い

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
-----------	----------------------------	-----------	------------------------------

■図記号について

禁止	してはいけない内容(禁止)を表しています。	必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。
-----------	-----------------------	---------------	---------------------

安全上の注意

警告

保護者の目の届かないところで使用させないでください。また、乳幼児のいたずらには十分に注意してください。
*けがの原因になります。



○ 禁止

乳幼児・小学生のお子様はポーチのストラップを首からかけないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、けがや窒息の原因になります。



○ 禁止

ポーチのストラップをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、けがや窒息の原因になります。

○ 禁止

熱い飲みものは入れないでください。
*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。また内圧が上がり、飲みものが吹き出たり、漏れてものを汚す原因になります。



○ 禁止

取りはずした部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。
*誤飲の原因になります。

○ 禁止

飲み口をかみ切らないよう注意してください。
*誤飲して窒息の原因になります。また漏れやフタの作動不良の原因になります。

● 必ずおこなう

注意

飲みものの保冷以外に使用しないでください。

○ 禁止

キャップユニットは飲み口・ストロー・パッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。【P.3】
*漏れやフタの作動不良の原因になります。

● 必ずおこなう

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
*やけどや変形、変色の原因になります。



○ 禁止

飲みものの量は図の位置までにしてください。

*入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、ものを汚す原因になります。



(断面図) ● 必ずおこなう

飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

*腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。

○ 禁止

次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。

○ 禁止

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。

○ 禁止

●塩分を多く含んだもの

*本体内部は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびる原因になります。

○ 禁止

●お茶の葉・果肉

*すきまなどにつまり、漏れてものを汚す原因になります。

○ 禁止

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*けがや漏れの原因になります。また保冷不良やキャップユニットの故障の原因になります。

○ 禁止

ポーチのストラップを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。

*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っばると、ストラップが破損する原因になります。

○ 禁止

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

●本体・キャップユニットは煮沸しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

○ 禁止

●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

○ 禁止

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。)(【P.10】)

○ 禁止

大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*変形して、漏れてものを汚す原因になります。

● 必ずおこなう

キャップユニットのフタを開けた状態でフタを持ってまわさないでください。

*変形・破損して、漏れてものを汚す原因になります。

○ 禁止

使用上のお願い

お出かけ前に、本体を逆さにして漏れないことを確認してください。

*漏れた場合は「P.9こんなときは…」の項目をお確かめください。❶ 必ずおこなう

バッグなどに入れる際は、万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。❶ 必ずおこなう

強い振動や本体内部の温度、圧力の変化などにより本体内部の空気が膨張し圧力が高まると、フタを開けた時に飲み口の先端から飲みものがでてくる場合がありますのでご注意ください。

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く（結露する）ことがありますのでご注意ください。

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

❶ 必ずおこなう

お手入れ方法

臭いや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従って漂白剤（目安：30分）を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法
キャップユニット	○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 漂白剤	きれいに洗い、水分を拭き取って、フタを開けた状態で十分乾燥させてください。 お手入れの後は、飲み口・ストロー・パッキンを正しく取り付けてください。【P.3】
本 体	内側 ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤	ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、十分乾燥させてください。 酸素系漂白剤を使用する際、本体はキャップユニットで密閉しないください。 ※本体の内圧が上がり、キャップユニットが飛び出すなど危険です。
	外側 ○ 流水洗い ✕ つけ洗い ✕ 漂白剤	きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
ポーチ		水または30度以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分乾燥させてください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 本体・キャップユニットは煮沸しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 ◎ 禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 ◎ 禁止
- 本体は水中に放置しないでください。
*本体とソコとのすきまに水が浸入し、さびや保冷不良などの原因になります。 ◎ 禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷などの原因になります。 ◎ 禁止
- 本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。
*さびや保冷不良などの原因になります。 ◎ 禁止
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。 ◎ 禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
キャップ ユニット から漏れた	キャップユニットが 確実に閉まっていない	キャップユニットは確実に閉めてください。 【🔧 P.2③】
	飲み口が確実に取り付 けられていない	飲み口は確実に引っぱって取り付けしてくだ さい。【🔧 P.3③】
	飲み口の内部に飲み ものが残っている	飲み口に飲みものが残っていないことを 確認してからフタを閉めてください。
	飲みものを入れすぎて いる	飲みものは規定の量までにしてください。 【🔧 P.2②】
	パッキンがはずれて いる・確実に取り付け られていない	パッキンは正しい位置に確実に取り付けて ください。【🔧 P.3①】
	パッキンや飲み口が消 耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【🔧 P.10】
飲みものが 飲めない	ストローがはずれている	ストローは必ず取り付け、飲み口の奥まで 確実に押し込んでください。【🔧 P.3②】
本体内側が 変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【🔧 P.7】
	斑点状の赤いさびが 付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。 食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に 入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが 付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したも のです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を 本体に入れ、キャップユニットを取り付けずに 約3時間後によく洗ってください。
保冷が 効かない	十分に冷たい飲みものを 入れていない	冷たい飲みものを入れてください。また、 あらかじめ本体内側を予冷しておくとう効果的 です。
	飲みものの量が少ない	氷や飲みものの量を多くすると効果的です。
異臭がする	本体内側やキャップ ユニットに汚れが付着 している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。 異臭が取れない場合はお手入れ方法に従って 漂白剤を使用してください。【🔧 P.7】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は、お客様相談室にご相談ください。
【🔧 P.10】